

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
声優・演劇科											
キャリアデザインⅡ											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	笹倉			実務 経験	有	職種	俳優				
授業概要											
声優・俳優・タレント業界の知識を学習する。また、進路に関しての情報交換をはじめ、セルフプロデュース、オーディション対策などを行う。											
到達目標											
声優・俳優・タレントの差はなく必要なスキルはまったく同じであると考え、演劇表現を行う者つまり役者の基礎力を高めることを最重要視している。その上で身体全体を使って表現する役者は「俳優」「タレント」、そして声に特化して表現する役者は「声優」「ナレーター」であると捉えて、演劇表現の実践教育を通して、豊かな情感・筋力・体力・コミュニケーション力・人間力の習得を目標とする。											
授業方法											
個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進め、自分の「キャリアデザイン」を自分自身の言葉で語り、構築できるようになることを目指す。											
成績評価方法											
積極的な授業参加度、授業態度、授業内容のレポート課題によって評価する。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。											
回数	授業計画										
第1回	レクチャー(1)										
第2回	協働するために必要な能力を養う(1)										
第3回	ゲスト・スピーチから学ぶ(1)										

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
声優・演劇科	
キャリアデザインⅡ	
第4回	協働するために必要な能力を養う(2)
第5回	レクチャー(2)
第6回	ゲスト・スピーチから学ぶ(2)
第7回	ミュージカル上演作品
第8回	ゲスト・スピーチから学ぶ(3)
第9回	レクチャー(3)
第10回	新国立劇場上演作品
第11回	ゲスト・スピーチから学ぶ(4)
第12回	社会的義務の遂行(1)
第13回	社会的義務の遂行(2)
第14回	社会的義務の遂行(3)
第15回	まとめ